



千葉県地域IT化推進協議会 「食の価値情報部会」の設立目的

- 全国有数の食の宝庫である千葉県
- 一次産業から三次産業までを含んだ食の関連業界における「食の価値情報」という切り口
- 県内食品産業の競争力強化と地域の活性化を目的として、情報収集等の研究活動を行う

2016/5/26

Copyright 2018, 株式会社イーエスケイ

1



千葉県地域IT化推進協議会 「食の価値情報部会」の活動経緯

平成22年度	部会発足	<ul style="list-style-type: none"> ● 「食」業界における情報価値の探究 ● 食の源流である農業の情報化を研究
平成23年度	農業IT 実証事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業の情報化の実証開発を実施 「農家の日記帳モデル」 →商用化へ 現「畑らく日記」
平成24年度	調査研究活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 2つのテーマについて勉強会を開催 ①農業とIT ②食品加工業のIT
平成25年度	地域IT化課題 提案活動	<ul style="list-style-type: none"> ● パーソナライズされた食の情報価値 ● 農業と地域活性へのIT活用の検討
平成26年度	地域IT化課題 提案活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業と地域活性へのIT活用の検討 ● 県職員向けに農業情報化研修を実施
平成27年度	地域IT化課題 提案活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業と地域活性へのIT活用の検討 ● 県職員向けに農業情報化研修を実施
平成28年度	地域IT化課題 提案活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業と地域活性へのIT活用の検討 ● 県職員向けに農業情報化研修を実施

2016/5/26

Copyright 2018, 株式会社イーエスケイ

2



- 株式会社イーエスケイ
- 株式会社エー・シー・イー
- 協同組合シー・ソフトウエア
- 一般社団法人千葉IT経営センター
- 千葉県農林水産部（農業情報化研修）
- 日本農業情報システム協会（農業情報化研修）

- ◆ 1-2か月に一度のペースで打合せ実施
- ◆ 必要に応じて、各所へ出張訪問



平成29年度の活動方針

- 生産(農)～流通・加工～サービス～消費者につながる食の安全について、現実の課題を洗い出し、その解決を模索する。
 - GAP、HACCP、トレーサビリティ、ラベル表示義務 等が対象
 - 現場の建前と本音に迫り、実効あるアクションを模索する
- 県内農業関係者にとって、役に立つITとは
 - 農業情報化研修の開催を通じて課題の「優先順位・実効性」を視点として具体的な課題解決を図ることを目指す



第四回「農業情報化研修」

- 日時：平成29年11月27日（月）
- 場所：千葉県農林総合研究センター 農本館2階会議室A
- 参加者
 - 各農業事務所改良普及課 各2名
 - 農林総合研究センター関係研究室担当者
 - 担い手支援課等農林水産部関係職員 合計40人程度
- 内容
 - I C Tを活用した水稻経営の課題別の解決について
座長：市原 主席普及指導員
 - 各農業事務所から提出された課題について
概要及び、各事務所の共通重点課題について報告及び情報共有。
 - I C T等の活用が見込まれる課題について助言者から助言
株式会社笑農和代表取締役下村雄徳氏
ドローンジャパン株式会社代表取締役社長勝俣喜一郎氏
一般社団法人千葉 I T 経営センター 堀 明人 氏

